

令和5年度鹿児島学習定着度調査

1 鹿児島学習定着度調査結果（令和6年1月実施）対象学年：5年生

	国語	社会	算数	理科	
本校	59.1	51.3	62.3	60.4	
鹿児島県	68.5	65.3	74.6	75.4	数値%

2 結果分析 ※全職員による結果分析

4教科とも県平均を下回る結果となった。基礎的・基本的を問う問題よりも思考力・表現力を問う問題の方が正答率が低い傾向だった。また、2年生～4年生で学習した内容の定着が不十分なことから正答率が低かった。無解答率に関しては、県と大きな差異が無いことから最後まで解こうとする意欲が見られた。

「無回答率」

	国語	社会	算数	理科	
本校	2.2	2.3	0.5	0.0	
鹿児島県	1.6	2.4	0.3	0.3	数値%

3 3学期終了までの取組

- ア 2月16日(金)までに問題の解き直しと解説
- イ 3月11日(月)までに同一問題で再テストの実施
- ウ 3月1日～春休みまで、Web問題や全国学力学習状況調査問題への取組
- エ 他学年は、NRTの5割定着に向けアシストシート等への取組

4 令和6年度からの全校での取組

- ア 学習のきまりとしつけについて、4月第3週までに確立
- イ 「子供が主役となる学び」をめざした授業改善
- ウ 具体的な取組
 - ・めあての提示100%
 - ・確かめテストによる学習内容の定着
 - ・スキルタイムの計画的実施
 - ・相互授業参観の実施
- エ 「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の習慣化
- オ 子供の向上心や自己肯定感を高める言葉かけや教室環境の工夫

5 具体的な数値目標

- ア 単元テスト：平均80%
- イ NRT・全国学力学習状況調査：全国平均
- ウ 鹿児島学習定着度調査：全教科70%・無解答の解消